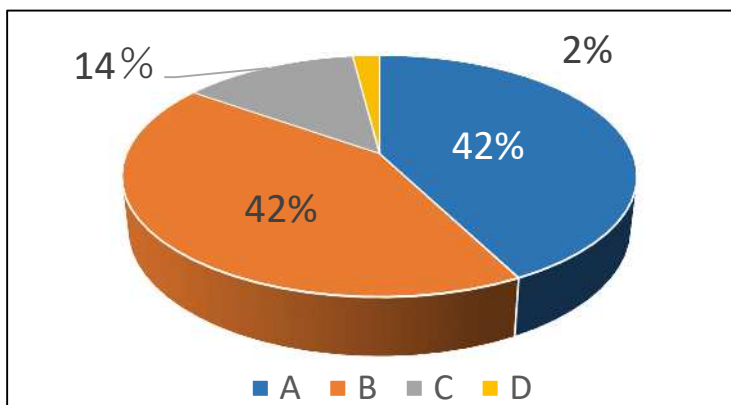


(1)授業改善の徹底

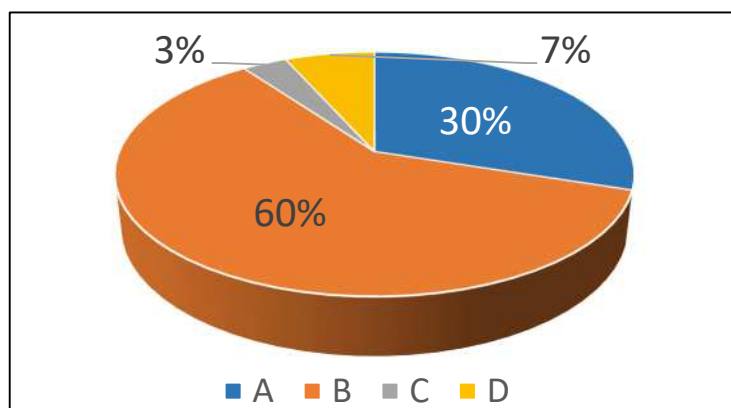
①授業で実施した児童生徒の「振り返り」を蓄積する体制

A	蓄積する体制が整っており、児童生徒が単元末において自身の学びを振り返る場面等で活用されている。
B	蓄積する体制が整っている。
C	蓄積について指示はしているが、取組は授業者に一任している。
D	蓄積について、特に指示はしていない。



②小学校第1学年の教育課程(スタートカリキュラムを含む)の検証・改善

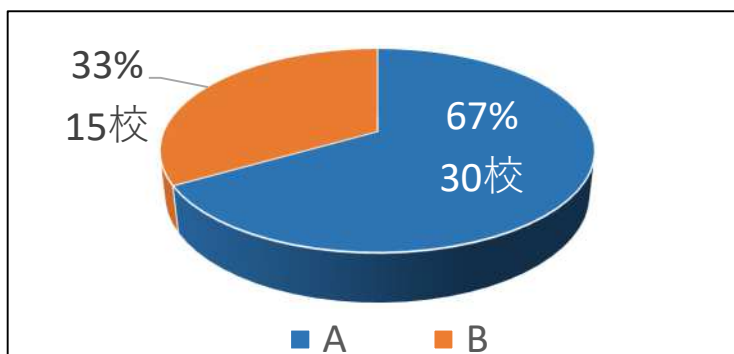
A	全体や学年での協議の場を設け、検証・改善のための取組について年2回以上実施を予定している。
B	全体や学年での協議の場を設け、検証・改善のための取組について年1回実施を予定している。
C	特に、検証・改善のための取組は予定していない。
D	全体や学年での協議を含む、検証・改善のための取組を2学期に実施している。



(2)いじめ・不登校対策等の推進

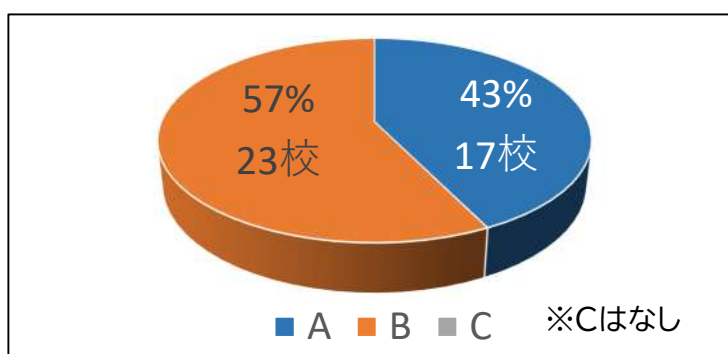
①「人間関係づくりプログラム」の児童生徒の「振り返り」を蓄積する体制

A	「振り返り」の記録・保管を行っている。
B	「振り返り」の記録・保管を行っていない。



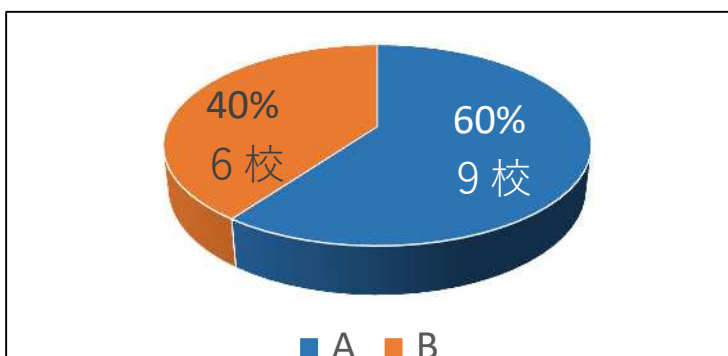
②「人間関係づくりプログラム」の児童生徒の「振り返り」の活用(複数回答可) ※上記①で「A」と回答した学校

A	児童生徒が自分の「振り返り」の内容を見直す場面がすべての学級である。
B	教員は「振り返り」の内容を児童生徒理解等に活用している。
C	「振り返り」の記録・保管は行っているが、特に活用はしていない。



③「人間関係づくりプログラム」の児童生徒の「振り返り」を記録・保管する予定 ※上記①で「B」と回答した学校

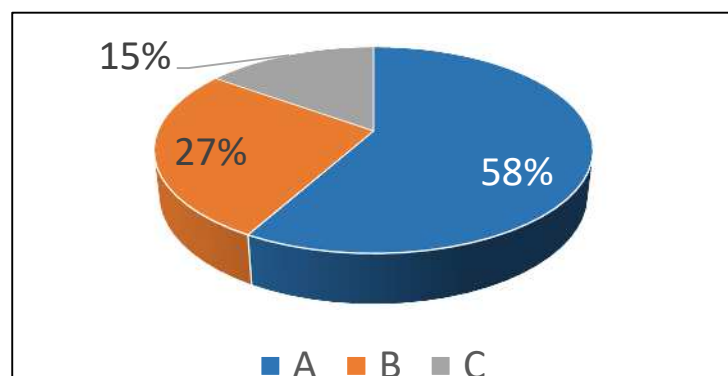
A	「人間関係づくりプログラム」の児童生徒の「振り返り」を記録・保管する予定がある。
B	「人間関係づくりプログラム」の児童生徒の「振り返り」を記録・保管する予定はない。



④専門スタッフが参加したいじめ・不登校に係る校内対策委員会の開催状況

○SCやSSW、特別支援サポーターなど専門スタッフが参加したいじめ・不登校に係る校内対策委員会を

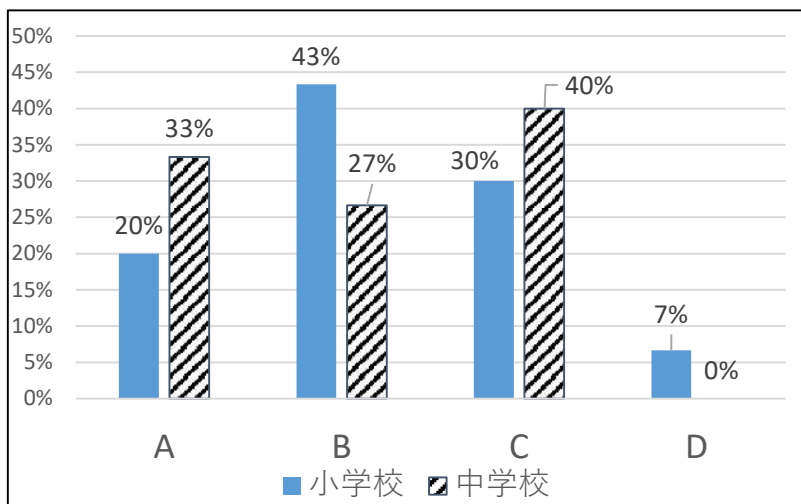
A	定期的(計画的・複数回)に開催した。
B	開催したが、定期的(計画的・複数回)ではない。
C	専門スタッフが不参加で開催した。または、開催していない。



(3)安全・安心な教育環境の確保

①防災教育コーディネーターを中心とした実践的な防災教育及び避難訓練の実施状況

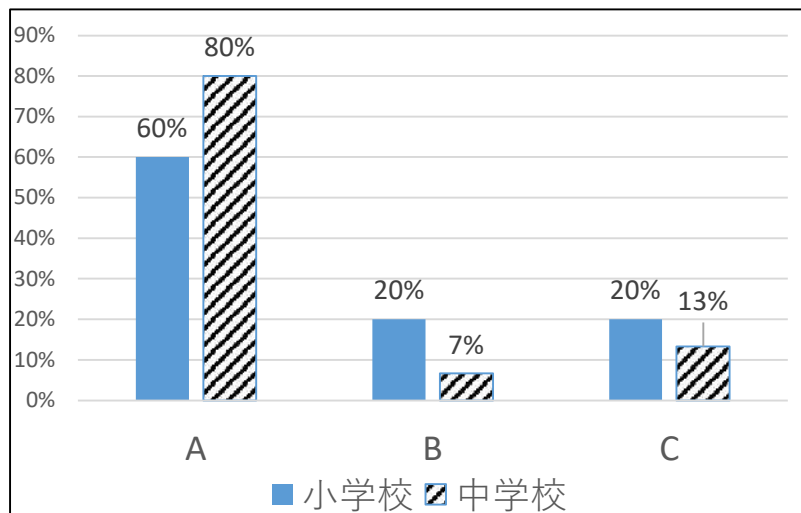
A	学校・家庭・地域の3者協働で実施した。
B	学校と家庭(または地域)の2者協働で実施した。 ※引き渡し訓練等を含む。
C	防災教育(避難訓練を含む)を学校のみで実施した。
D	現段階では(～冬季休業中)実施していない。



(4)体力向上の推進と健康課題への対応

①体力向上プランに基づいた「1校1実践」で個人目標の設定及び検証・改善の状況

A	設定し、検証・改善まで行っている。
B	設定はしているが、検証・改善は行っていない。
C	設定していない。



②スクリーンタイムを中心とした生活習慣の改善に対する取組状況

A	2学期(冬季休業中含む)に実施した。
B	2学期(冬季休業中含む)に実施していない。

